



# 中百舌鳥キャンパス内の 放置自転車について

後藤グループ

小永吉 勇志

戸次 咲恵

田中 詩乃

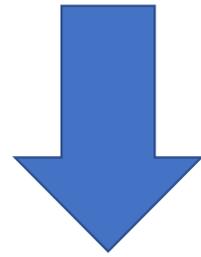
渡辺 彩実

# 1. テーマを選んだ背景



# 活動の方針

- 河川や森林のごみ調査
- カラスのごみ荒らし対策
- 企業の製品から生まれる不再生可能ごみ
- 環境に配慮した製品の開発や企業による環境に対する取り組み



共通の関心は...

『 ごみ問題 』

# 調査場所

- 最初の候補先：森林や河川



難航（調査範囲の決定やコロナ禍による所有者の許可）



キャンパス内

（多くの学生に影響を与えるため）



缶・プラスチックごみ？  
コンビニで買った食品の容器？



寄贈  
大阪府立大学後援会



使われなくなった加工品廃棄物

# 放置自転車過去3年間の処分台数

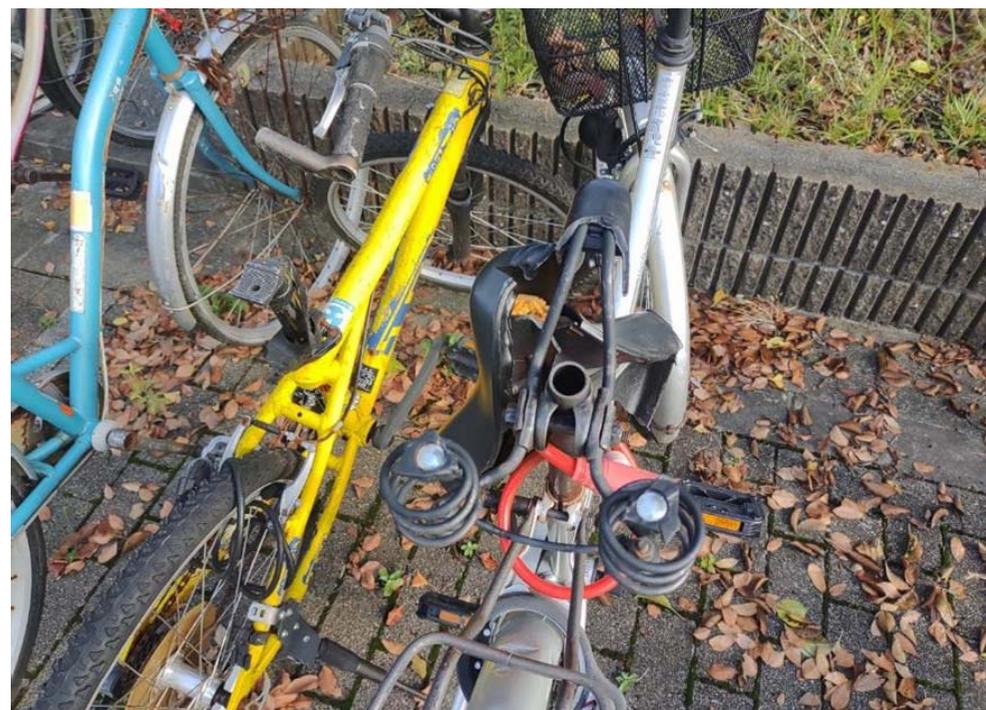
2019年：805台

2020年：0台

2021年：215台（10月4日時点）

※2020年は緊急事態宣言に伴う休校により  
作業実施せず。

<提供：施設課>





最終テーマ：放置自転車

## 2. 目的

A thick, solid orange horizontal bar with a slight upward slope on the right side, positioned below the section header.

質問：ごみを無くすために何に対処すべきか？

原因→結果

ごみを出す人  
自転車を放置する人

ポイ捨てされたごみ  
放置自転車

# 3. 方法

A thick orange horizontal bar with a slanted right edge, positioned below the section header.

# 行程

日付	内容
6/27	対面ミーティング ・プロジェクトの方針について話し合い
8/18	学内のごみの分布調査
8月末頃	学生課へメールを用いた問い合わせ ・放置自転車の撤去先を尋ねる ・ステッカーの発行枚数を尋ねる ・加工ごみの回収日を確認する
9/8	オンラインミーティング ・プロジェクトの方針を変更
9/14	分布調査を受けてのごみ拾い
9月中頃	施設課へメールを用いた問い合わせ ・ごみの回収頻度 ・最もごみの多いエリア

# 行程

日付	内容
9/27	学生課へ訪問 ・ 放置自転車の撤去に関する聞き取り
10/11	オンラインミーティング ・ 放置自転車の削減のアイデアを相談
10/13-10/17	放置自転車の調査
10/22	学生課へ訪問 ・ 自転車登録証の貼付の啓発資料の提案 ・ 放置自転車を利用したキャンパス内シェアサイクルの提案
10月末頃	施設課へメールを用いた問い合わせ ・ 放置自転車の最終処分方法

# 調査方法

## ごみの分布調査

- 中百舌鳥キャンパスを特に学生の利用が多い6つのエリアに分割
- 事前にマップ（図1）と調査票（図2）を作成
- ごみの内容を4つに分類して分布傾向を調べる
  - 自転車関連
  - ポイ捨て関連
  - 放置ごみ関連
  - たばこ関連





# 調査方法

## 放置自転車の分布調査

- ごみの分布調査と同様の6つのエリアに分割する
- 1人1~2エリア担当し、  
エリア内の放置自転車の位置を記録する
- 位置と台数の記録に加えて  
放置自転車の写真を撮る



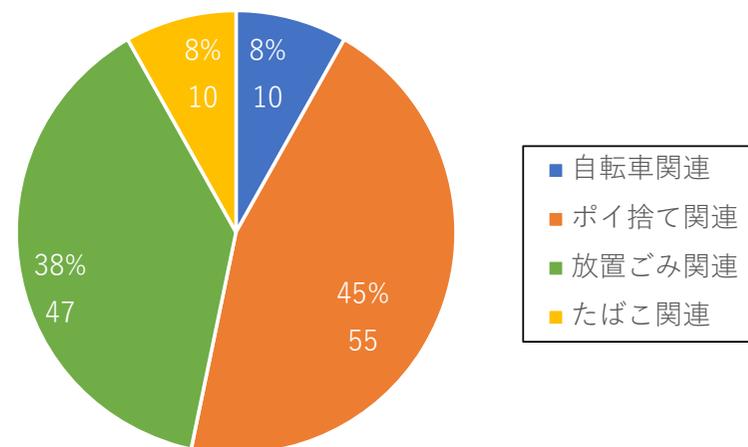
## 4. 結果

A thick orange horizontal bar with a slanted right edge, positioned below the section header.

# ごみの分布調査

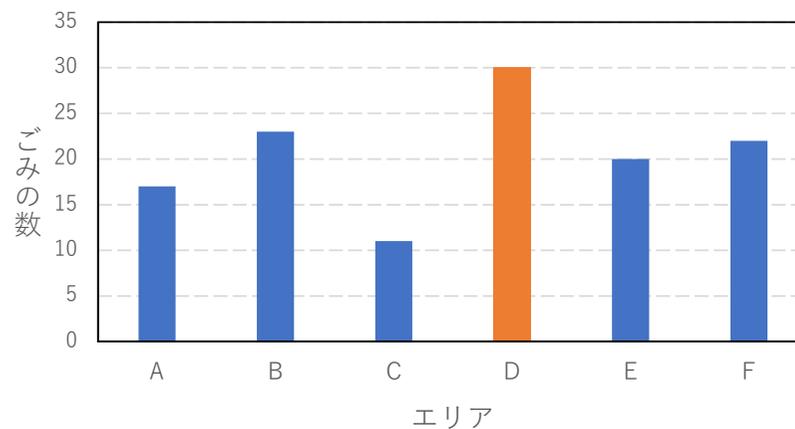
ごみの内容について

- ・ポイ捨て関連のごみの次に  
放置ごみ関連のごみが多かった



エリアごとの分布について

- ・食堂や生協が含まれるエリアDは  
最もごみが多かった



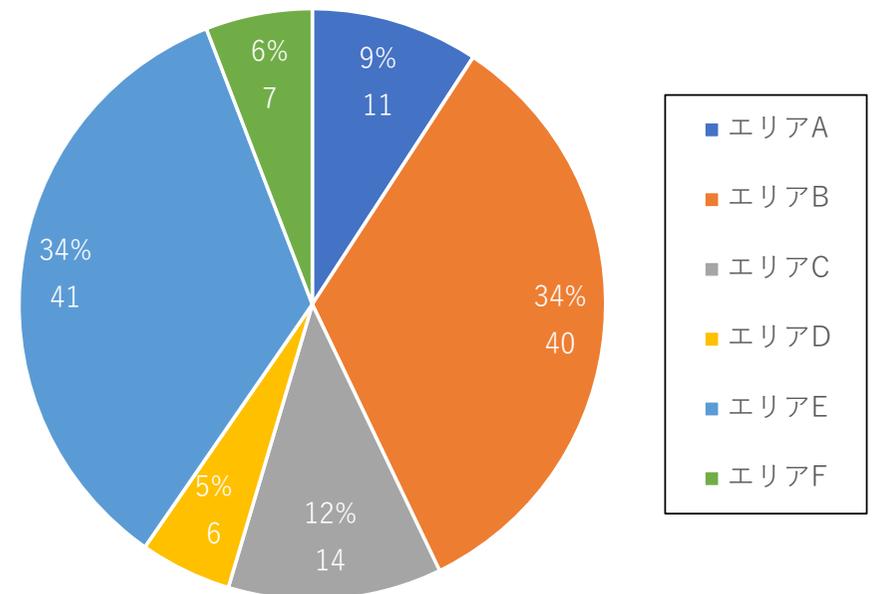
# 放置自転車の分布調査

エリアごとの分布について

- ・ エリアE  
文化部室やB11棟の駐輪場に集中
- ・ エリアB  
Uホール横の屋根付き駐輪場や  
図書館横の駐輪場に集中

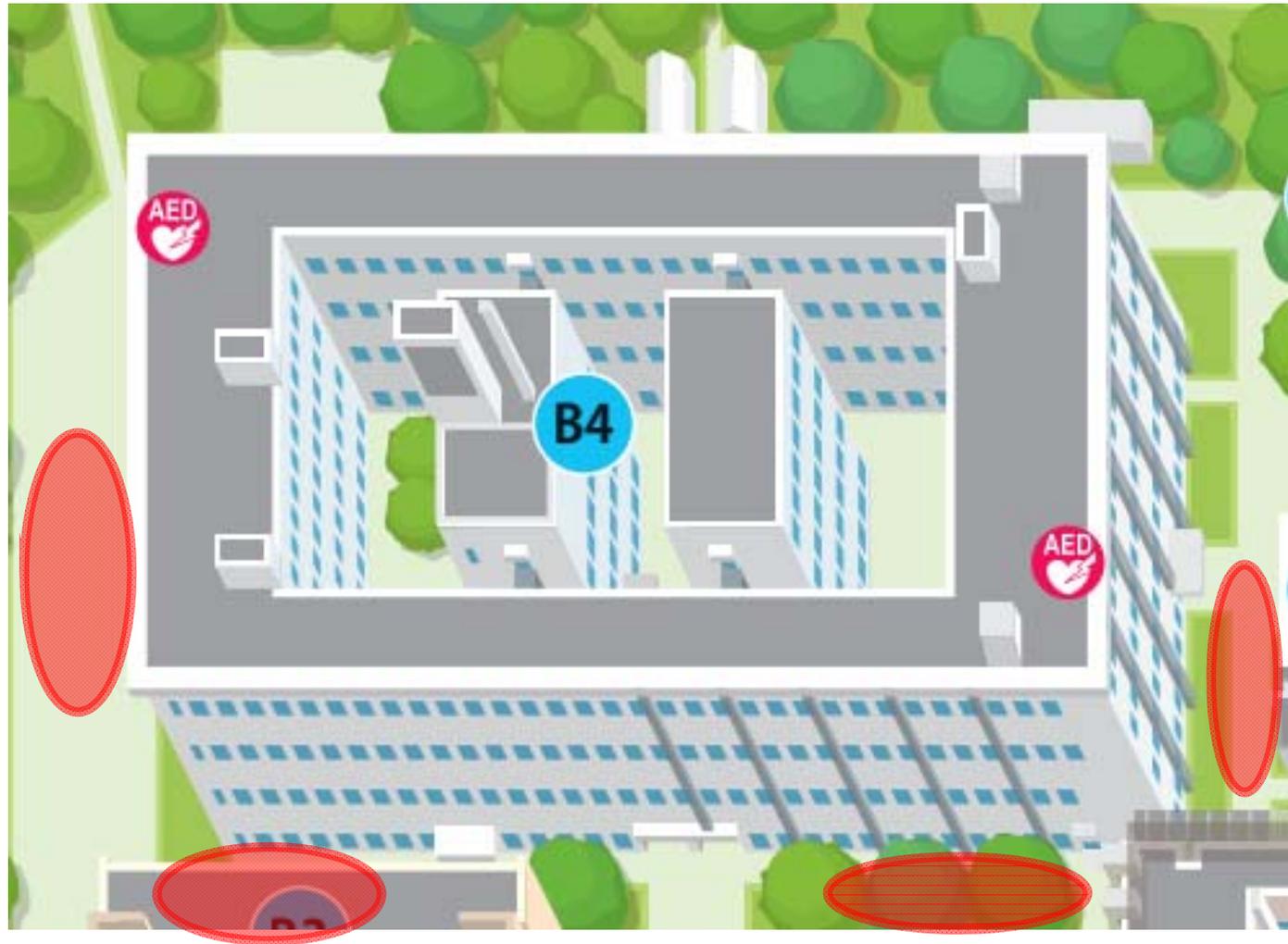


共通点：「人目につきにくい」



# エリアA: B4棟周辺

放置自転車合計：11台  
放置バイク：2台



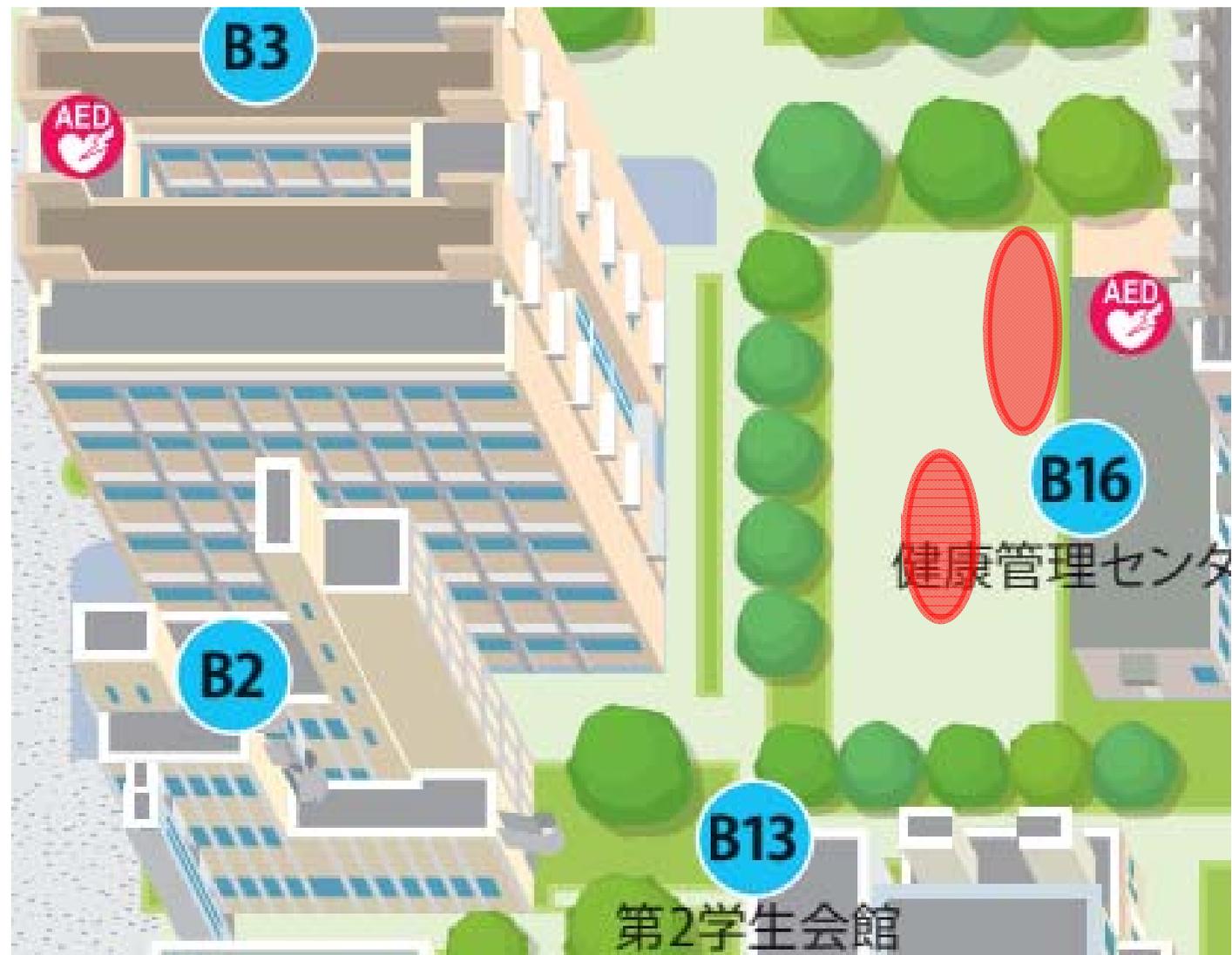
# エリアB: 図書館前

放置自転車合計：40台



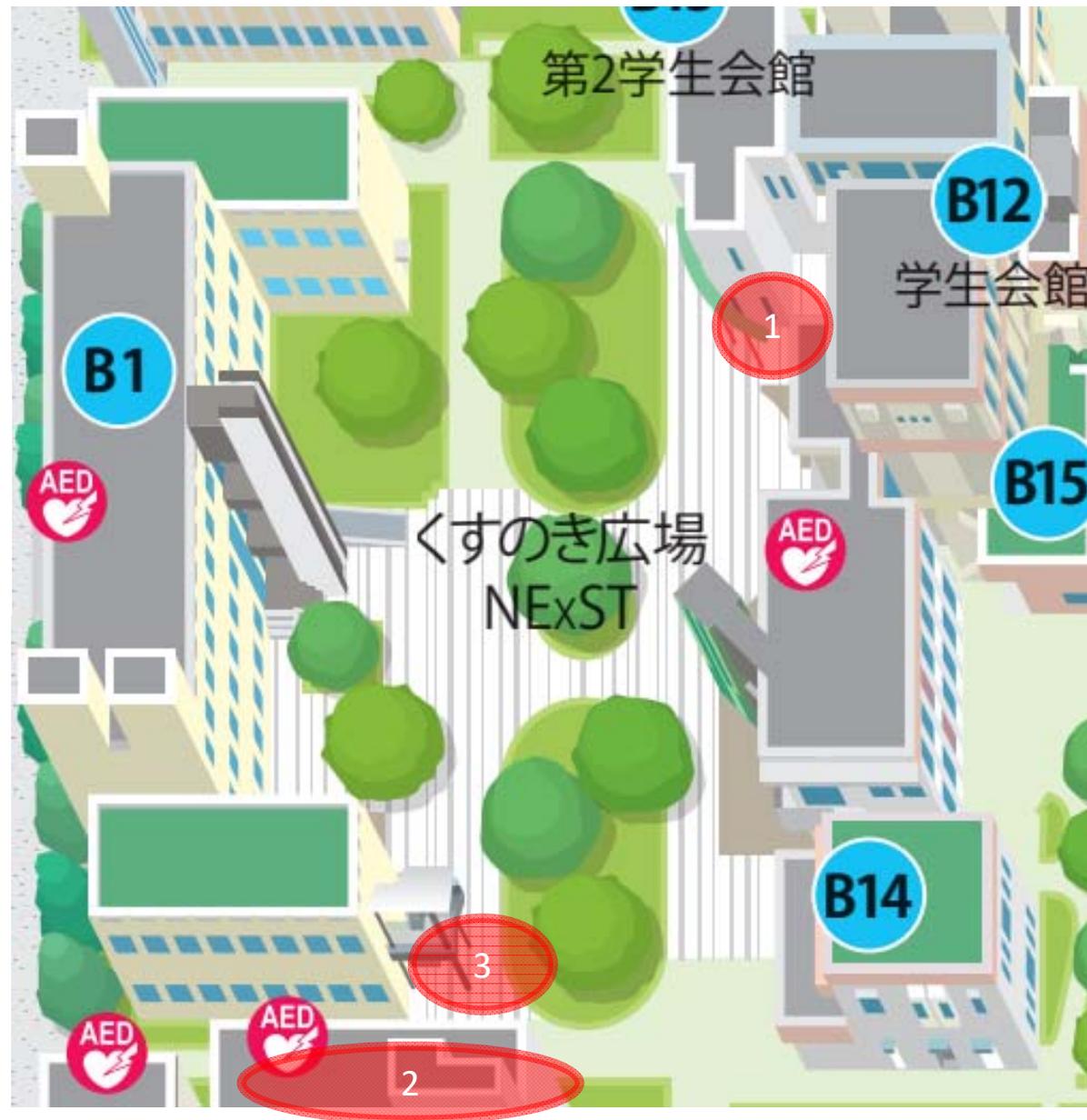
# エリアC: B3棟周辺

放置自転車合計：14台



# エリアD: くすのき広場周辺

放置自転車合計：6台



# エリアE: 府大池南側

放置自転車合計：41台



エリアF:  
A6棟横駐輪場

放置自転車合計：7台  
(うち調査票付きは2台)



# 提案1 シェアサイクルの導入

目的：自転車の再利用

行なったこと：概要書の作成、提案

- 構内の使用可能な自転車、卒業生の自転車を在學生に貸し出す
- 対象自転車にシールを貼り、自転車と区別する
- 指定の場所で貸し出し返却
- 利用には登録署名、月額の利用料を必要とする



# 提案2 ステッカーの再周知

目的：

自転車登録証の添付を徹底することで、自転車撤去をしやすくする

行なったこと：

学生に自転車の登録を呼びかけるチラシの作成→学生課に提出

新入生のみなさん

## 自転車登録申請をしよう！

ここに  
申請場所(学生課)の地図

ここに  
登録証ステッカーの写真

申請は構内で  
自転車を利用するために必要です。

申請の流れ

1. 学生課で自転車登録申請書(学生用)を記入する
2. 登録証(ステッカー)の交付を受ける
3. 利用する自転車に貼付する

自転車の利用に  
責任を持ちましょう。

2021年度の中百舌鳥キャンパスで  
215台の自転車が放置されました。

不要になったら構内に放置するのではなく  
①自治体の指定に従って処分する  
②知り合いに譲渡する

# 215台

登録証は年度ごとに  
更新しましょう。

年に〇回実施する放置自転車の調査では  
その年度の登録証が貼付されているかが基準になります。

お問合せ先  
施設課 ( )

## 5. まとめ

A thick orange horizontal bar with a slanted right edge, positioned below the section header.

# 活動の成果

- 学内のごみの分布調査

→大学内のごみの量や分布、種類の現状把握

- 放置自転車の調査

→放置自転車の分布、台数を調査し分布マップを作成

- 学生課・施設課への訪問、提案

→学生課・施設課に加工品廃棄物の問題について再認知していただき、加工品廃棄物を減らしたいという思いを伝えることができた

# 活動の反省点

- 学生課へ提案したが、実現できなかった
- 提案する際にもっと問題点を考慮すべきだった
- 学生課への提案をもっと早い時期に行えばよかった
- 実際に学生に対して啓発を行えなかった

# 活動の感想

放置自転車とそうでない自転車の判別が難しかった

学校外に比べてごみ箱の数が多いため  
ポイ捨てが少ないのかと感じた

生活ごみが多いと想定していたが  
放置された加工廃棄物が多かった

# 活動の感想

グループ内での役割を分担するのが難しかった

企画提案において、既存のルールを  
変革することは簡単ではなかった

最初に決めた方向性が活動するうちに変わって  
いくこともあり、想定した結果が得られないこと  
もあると感じた

ありがとうございました